

血液・腫瘍内科の
プロフェッショナルを
目指す!

岡山大学病院 血液・腫瘍内科 専修医募集

「造血幹細胞移植医療体制整備事業」では、事業の重要な柱の一つとして造血幹細胞移植に携わる医師の育成が求められています。岡山大学病院は中国地方唯一の造血幹細胞移植推進拠点病院に指定されています。

岡山大学病院は、岡山県だけでなく、広島県、山口県、山陰地方、四国地方など様々な地域から来院する患者さんを受け入れており、同種移植は年間約50例実施しています。また、CAR-T細胞療法にも積極的に取り組んでおり、豊富な症例が経験できます。

・医師の研修は、随時受け入れいたします。ご希望の場合は以下のフォームよりお申し込みください。研修内容等により、ご希望日にお受けできない可能性があります。



応募フォームはこちらを
クリックして下さい

https://www.hsc.okayama-u.ac.jp/zouketsu/join_medical_specialist



研修プログラムの特徴

カンファレンス、回診、臨床研究等を通じ充実した学習・教育の機会
希望に応じて、骨髄採取や末梢血幹細胞採取などの研修が可能

応募資格

血液内科で後期研修の経験があり、医師免許取得後5年以上経過
している者

受け入れ可能人数

1回1～2名

受け入れ対象

中国地方・高知県・兵庫県西部に勤務する血液内科医

選考方法

書類審査および面接

研修期間

3ヶ月～1年
それ以外の期間をご希望の場合は要相談

研修内容

- 末梢血幹細胞移植、骨髄移植、臍帯血移植、ハプロ移植を経験する。
- 末梢血幹細胞採取、保存、骨髄採取を習得する。
- 移植カンファレンスに参加し、症例を検討する。
- 造血幹細胞移植に関連する臨床研究に参加する。